「色素性乾皮症の神経障害改善に向けたアデノ随伴ウイルスベクターによる遺伝子治療研究」について

「光線過敏症の細胞生物学的・分子遺伝学的解析」にご協力いただいている患者様へ

研究責任者：大阪医科薬科大学 皮膚科
森脇 真一

色素性乾皮症（XP）は、根本的な治療法が未確立の指定難病であり、原因遺伝子により8つの相補性群に分類されます。私たちは、色素性乾皮症の遺伝子治療研究を目指し、本研究においては、*XPA* 遺伝子発現するアデノ随伴ウイルス（AAV）ベクターを用いた遺伝子治療ストラテジーを検討することを目的としています。

この研究では、以前より皮膚科にて施行しております下記の研究にご提供いただきました試料を使わせていただきたいと考えております。

本研究では、ご提供いただいた試料を東京大学医科学研究所にて解析し、*XPA* 遺伝子発現アデノ随伴ウイルスベクターによる紫外線照射誘導細胞死の抑制効果を評価します。

１．研究の対象となる方

本研究は、下記の研究にご参加いただいた方を対象としております。

「光線過敏症の細胞生物学的・分子遺伝学的解析」

（試験番号 2569-1、研究期間 2021 年 08 月 18 日～2024 年 08 月 17 日）

２．研究に用いる試料・情報の種類

上記の研究にご提供いただいた皮膚細胞

３．外部への試料・情報の提供

上記試料は、東京大学医科学研究所へ提供します。提供は、培養細胞の輸送にて、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行われます。特定の個人の識別情報と照合できる資料（対応表）は、当院の個人情報保護管理者が保管・管理します。

４．研究期間

2024 年 X 月 X 日（機関長許可日）～　2027 年 3 月 31 日

５．研究組織

本研究全体の代表機関　東京大学医科学研究所 分子遺伝医学分野 岡田 尚巳

本研究の分担機関　　大阪医科薬科大学 皮膚科　森脇 真一

６．研究参加の辞退について

試料が本研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

７．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

＜問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先＞

担当者：大阪医科薬科大学 皮膚科　森脇 真一
電話番号：072-683-1221（代表）内線 2335（皮膚科外来）、2375（皮膚科教授室）
住所：〒569-8686 高槻市大学町 2 番 7 号